

次代の観光カリスマを育てる

開催概要

自治体の新任観光担当者を想定対象者とし、観光担当者として必要な知識とノウハウを総合的に習得してもらう講座として毎年6月に実施している。旅行マーケットの動向、観光計画策定方法、観光プロモーション、旅行商品化、観光情報提供、国際観光振興、宿泊施設の運営方策などを基本テーマとする。03年度は、地域とJR、JTBの共同商品企画により大きな成果の上だった山形県小野川温泉などを事例としたエージェント等とのつきあい方、国際観光では「ビジット・ジャパン・キャンペーン」のスタートに伴う国際観光の現状から地域での具体的な取り組み方などを扱い、総括として東京工業大学名誉教授の鈴木忠義先生が観光原論を講義された。

担当者： 麦屋弥生 久保田美穂子 岩崎比奈子 渡邊智彦

日 時： 03年6月19日～20日

場 所： 第一鉄鋼ビル会議室

主 催： (財) 日本交通公社

プログラム

6月19日

- 10:00～10:30 オリエンテーション
- 10:30～11:45 旅行マーケットの現状と変化－誰をターゲットにするのか？－
講師：(財) 日本交通公社 主任研究員 久保田美穂子
- 12:45～14:00 エージェントとの連携による旅行商品化とPR
－小野川温泉、秋ノ宮温泉の事例から－
講師：(財) 日本交通公社 主任研究員 吉澤清良
- 14:15～15:30 地域における国際観光振興
－ビジット・ジャパン・キャンペーンを地域でどう受け止めるか？－
講師：(株) ツーリズム・マーケティング研究所 主任研究員 巻山隆
- 15:45～17:00 公的宿泊施設等の事業改革に向けて
－魅力づくりと変化への対応－
講師：(財) 日本交通公社 宿泊産業室長 大野正人
- 17:00～19:30 受講者自己紹介／意見交換会

6月20日

- 9:30～10:45 自治体による観光計画策定
－観光を総合的にとらえ、ビジョンを策定する－
講師：流通科学大学 教授 小久保恵三氏
- 11:00～12:15 観光地におけるIT戦略
－ホームページによる情報発信から顧客管理まで－
講師：(財) 日本交通公社 主任研究員 山田雄一
- 13:15～14:30 観光を取り巻く最近の話題から
 - 観光による地域の経済波及効果
講師：(財) 日本交通公社 研究員 川口明子
 - 観光客と観光地の「環境」をめぐるミスマッチ
講師：(財) 日本交通公社 環境デザイン室長 大隅一志
- 14:45～16:00 地域資源を活用した観光プログラムづくり
－ありふれた資源が宝の山に－
講師：(財) 日本交通公社 市場調査室長 寺崎竜雄
- 16:00～16:45 総括：観光はまちづくりの総仕上げ
講師：東京工業大学 名誉教授 鈴木忠義氏

参加者概要

参加者数 33 名(募集定員 30 名)

(内訳) 都道府県 12 名、市町村 4 名、都道府県観光協会(ビューロー) 3 名、市町村観光協会 3 名、公的宿泊施設 2 名、コンサルタント 3 名、その他 6 名